

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）北見林業土木協会

活動内容	国有林のゴミ拾いと要注意外来生物イタチハギを駆除を実施
1 実施年月日 : 平成28年 9月16日 2 実施場所 : 北海道北見市常呂町栄浦 国有林 網走中部森林管理署管内 2297林班（網走国定公園、サロマ湖自然休養林） 3 参加者数 : 網走中部森林管理署、常呂川ふれあい推進センター、日本森林林業振興会北見支所、国有林OB（北林会）、当協会15 会員及び事務局18人、約50人 4 活動内容 :	<p>網走中部森林管理署は、約10.7万haの国有林を管轄していますが、オホーツク海とサロマ湖に挟まれた砂州にはサロマ湖自然休養林が設定され、オホーツク特有の植物が生育しているため、ワッカ原生花園が設定され、網走国定公園にも含まれています。</p> <p>この付近には、以前に緑化植物としてイタチハギが導入されましたが、特定外来生物ではないもののイタチハギは繁殖力が強く、生態系や景観、あるいは歩行にも支障となっています。このため、森林管理署では、7年前からイタチハギの駆除に取り組んでおり、当協会も協力してきました。</p> <p>当日は、中島北林会会長が今回の作業の趣旨と安全作業を呼びかけた後、門田森林管理署長から感謝の挨拶がありました。その後、参加者はサロマ湖公園線沿道でのゴミ拾いを行い、原生花園でイタチハギの刈り取り作業に汗を流しました。</p> <p>このボランティア活動の様子は北海道建設新聞にも掲載されましたが、当協会はこの活動に今後とも協力していく考えです。</p>
活動写真	
	<p data-bbox="450 1637 925 1666">ワッカネイチャーセンター駐車場で開会式</p> <div data-bbox="287 1671 761 1964"></div> <p data-bbox="335 1980 686 2009">道道サロマ湖公園線のゴミ拾い</p> <div data-bbox="896 1671 1345 1964"></div> <p data-bbox="981 1980 1232 2009">イタチハギの駆除作業</p>